

令和7年8月22日

記者発表資料

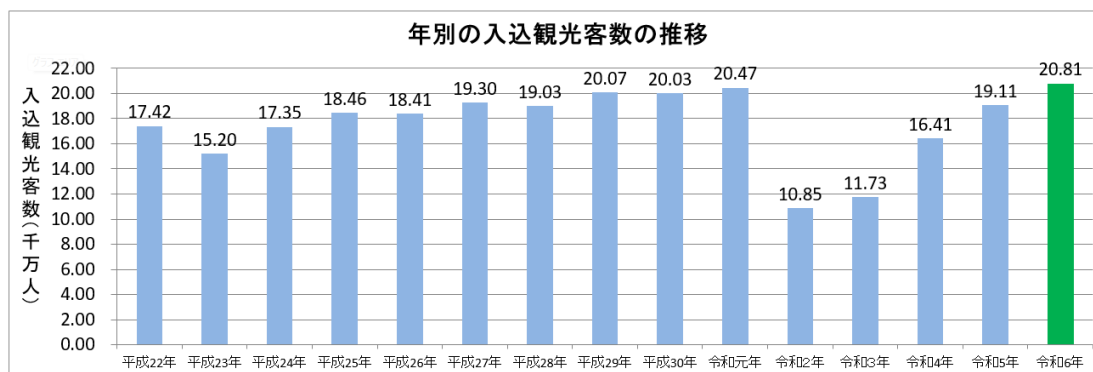
令和 6 年の神奈川県入込観光客数が過去最高を記録しました！

～令和 6 年神奈川県入込観光客調査結果について～

令和 6 年(1～12 月)に神奈川県を訪れた観光客の延人数(入込観光客数)は、過去最高の2 億 806 万人となりました。(令和元年の2 億 467 万人に対して 339 万人(1.7%)増加、令和5 年の1 億 9,111 万人に対して 1,694 万人(8.9%)増加。)

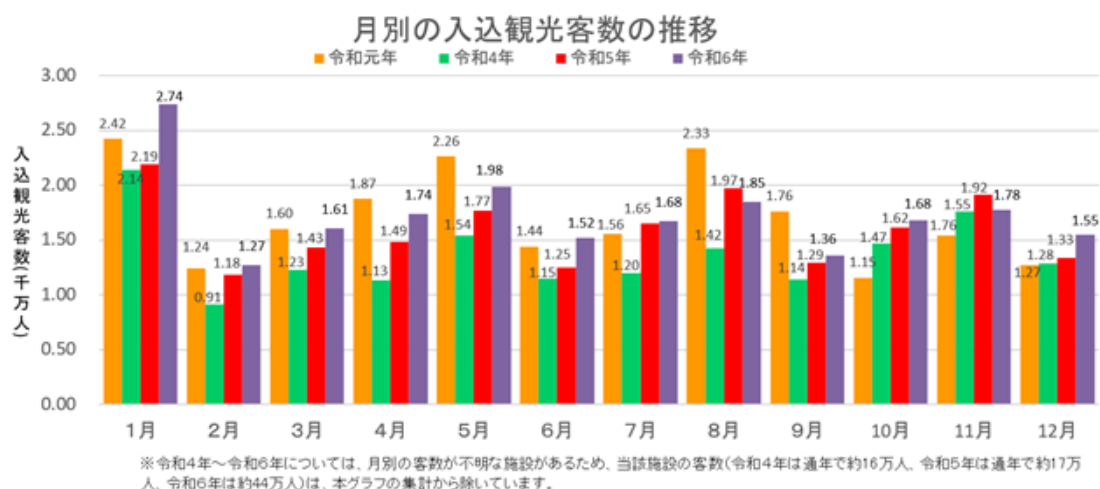
1 調査結果

入込観光客数 2 億 806 万人



2 令和6年の主な増加の要因

令和6年は、好調なインバウンド需要、宿泊旅行の増加等により、7月、8月、11 月を除く全ての月で前年を上回る結果となり、新型コロナウイルス感染症拡大前(令和元年)の水準を超えました。



03 調査報告書について

次のホームページにて公開しています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b6m/cnt/f80022/r6irikomi.html>

資料1 入込観光客数の推移(県内観光エリア別)

資料2 入込観光客数の推移(県内観光エリア別)グラフ

資料3 県内観光エリア別 令和6年の主な増減要因

参考:調査の概要

- | | |
|-----------|---|
| 1 調査名称 | 令和6年神奈川県入込観光客調査 |
| 2 実施主体 | 神奈川県観光振興対策協議会(県及び各市町村で構成) |
| 3 調査対象期間 | 令和6年1月1日から12月31日まで |
| 4 実施市町村数 | 神奈川県内33市町村 |
| 5 観光客数の把握 | 観光施設、観光地点、観光行事に入り込んだ観光客について、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき、市町村が調査を実施し、調査結果を取りまとめたものが各市町村の入込観光客数となります。県は、各市町村の入込観光客数を集計し、県全体の入込観光客数を把握しています。 |

問合せ先

神奈川県文化スポーツ観光局観光課

課長 笹野 電話 045-210-5760

観光戦略グループ 志津野 電話 045-285-0689

入込観光客数の推移(県内観光エリア別)

単位:千人、%

区 分		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
神奈川県 計	延観光客数	204,668 (2.2)	108,486 (▲ 47.0)	117,251 (8.1)	164,062 (39.9)	191,114 (16.5)	208,055 (8.9)
	日帰り	187,315 (2.7)	97,941 (▲ 47.7)	106,684 (8.9)	149,636 (40.3)	173,195 (15.7)	187,830 (8.5)
	宿泊	17,353 (▲ 3.1)	10,544 (▲ 39.2)	10,567 (0.2)	14,426 (36.5)	17,919 (24.2)	20,225 (12.9)
横浜・川崎エリア (横浜市、川崎市)	延観光客数	75,988 (12.6)	33,654 (▲ 55.7)	35,426 (5.3)	57,426 (62.1)	70,017 (21.9)	78,869 (12.6)
	日帰り	67,887 (14.8)	29,050 (▲ 57.2)	30,651 (5.5)	50,443 (64.6)	60,686 (20.3)	68,053 (12.1)
	宿泊	8,102 (▲ 2.7)	4,605 (▲ 43.2)	4,775 (3.7)	6,983 (46.2)	9,331 (33.6)	10,816 (15.9)
箱根エリア (小田原市、箱根町、 真鶴町、湯河原町)	延観光客数	30,199 (▲ 6.6)	20,648 (▲ 31.6)	23,353 (13.1)	29,468 (26.2)	32,767 (11.2)	33,768 (3.1)
	日帰り	24,826 (▲ 7.4)	17,067 (▲ 31.3)	20,082 (17.7)	25,090 (24.9)	27,789 (10.8)	28,599 (2.9)
	宿泊	5,373 (▲ 2.9)	3,582 (▲ 33.3)	3,271 (▲ 8.7)	4,378 (33.8)	4,978 (13.7)	5,169 (3.8)
湘南エリア (平塚市、鎌倉市、 藤沢市、茅ヶ崎市、 寒川町、大磯町、 二宮町)	延観光客数	51,782 (▲ 1.2)	27,357 (▲ 47.2)	29,484 (7.8)	41,058 (39.3)	45,568 (11.0)	50,358 (10.5)
	日帰り	50,564 (▲ 1.3)	26,508 (▲ 47.6)	28,519 (7.6)	39,816 (39.6)	44,073 (10.7)	48,590 (10.2)
	宿泊	1,218 (1.8)	850 (▲ 30.2)	964 (13.4)	1,242 (28.8)	1,495 (20.3)	1,768 (18.3)
丹沢大山エリア (秦野市、厚木市、 伊勢原市、愛川町、 清川村)	延観光客数	12,282 (▲ 7.2)	8,502 (▲ 30.8)	9,380 (10.3)	11,838 (26.2)	12,075 (2.0)	12,609 (4.4)
	日帰り	11,617 (▲ 7.3)	8,163 (▲ 29.7)	8,981 (10.0)	11,345 (26.3)	11,443 (0.9)	11,843 (3.5)
	宿泊	665 (▲ 5.0)	339 (▲ 49.0)	399 (17.7)	493 (23.6)	633 (28.3)	766 (21.1)
相模湖・相模川流域エリア (相模原市、大和市、 海老名市、座間市、 綾瀬市)	延観光客数	13,803 (▲ 0.3)	5,502 (▲ 60.1)	5,574 (1.3)	7,067 (26.8)	11,497 (62.7)	12,058 (4.9)
	日帰り	12,977 (▲ 0.0)	4,894 (▲ 62.3)	4,989 (1.9)	6,472 (29.7)	10,795 (66.8)	11,178 (3.5)
	宿泊	826 (▲ 4.4)	608 (▲ 26.4)	585 (▲ 3.8)	595 (1.7)	702 (18.0)	881 (25.4)
三浦半島エリア (横須賀市、逗子市、 三浦市、葉山町)	延観光客数	16,504 (▲ 1.5)	9,682 (▲ 41.3)	10,932 (12.9)	13,526 (23.7)	15,111 (11.7)	16,274 (7.7)
	日帰り	15,496 (▲ 0.9)	9,187 (▲ 40.7)	10,435 (13.6)	12,887 (23.5)	14,447 (12.1)	15,560 (7.7)
	宿泊	1,008 (▲ 10.4)	495 (▲ 50.9)	498 (0.6)	639 (28.3)	664 (3.9)	715 (7.7)
足柄エリア (南足柄市、中井町、 大井町、松田町、 山北町、開成町)	延観光客数	4,109 (▲ 2.4)	3,141 (▲ 23.6)	3,102 (▲ 1.2)	3,680 (18.6)	4,078 (10.8)	4,119 (1.0)
	日帰り	3,947 (▲ 2.5)	3,075 (▲ 22.1)	3,027 (▲ 1.6)	3,583 (18.4)	3,962 (10.6)	4,008 (1.2)
	宿泊	162 (0.6)	66 (▲ 59.3)	75 (13.6)	97 (29.3)	117 (20.1)	111 (▲ 4.8)

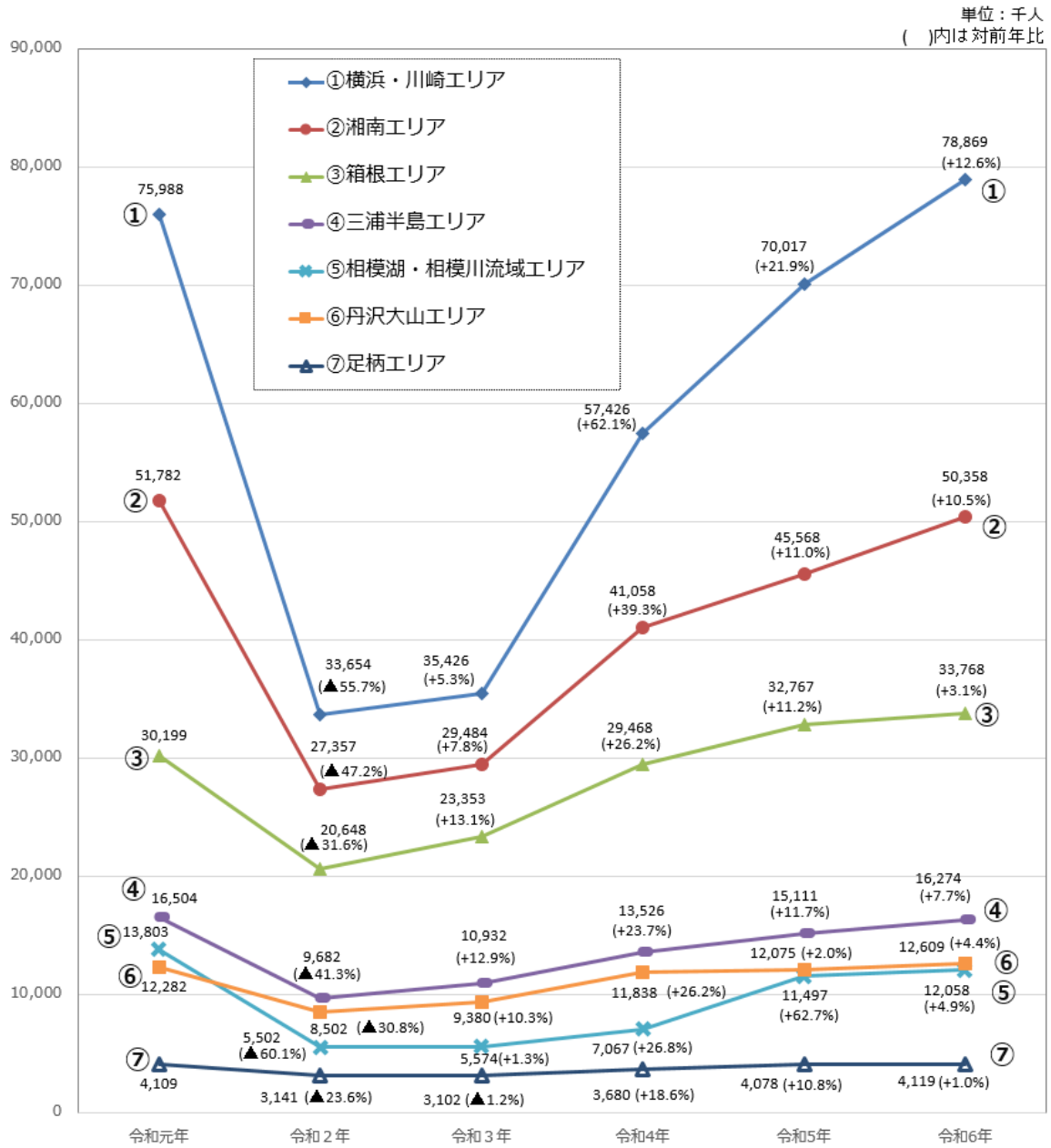
注 1 ()内数値は、対前年増減率(%)を示す。

注 2 数字の単位未満は四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

注 3 令和4年調査結果から7つのエリアに分けて集計を行った。

資料 2

入込観光客数の推移(県内観光エリア別)グラフ



県内観光エリア別 令和6年の主な増加要因

令和5年3月策定の第5期神奈川県観光振興計画において設定している7つのエリアに分けて分析を行いました。

- **横浜・川崎エリア**では、横浜市では、大規模イベント時に開催事業者と市が連携した様々な回遊施策による宿泊客の増加などにより、754 万人増加し、過去最高の入込観光客数となりました。川崎市では、「川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム」等への来訪者の増加などにより、132 万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は 885 万人増加しました。
- **箱根エリア**では、小田原市では、「小田原城址公園」等への来訪者の増加などにより、5万人増加し、過去最高の入込観光客数となりました。箱根町では、「大涌谷・芦ノ湖」等への来訪者の増加などにより、80 万人増加しました。湯河原町では、「奥湯河原」への来訪者の増加などにより、14 万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は 100 万人増加しました。
- **湘南エリア**では、平塚市では、「平塚市総合公園」等への来訪者の増加などにより、60 万人増加しました。鎌倉市では、「鶴岡八幡宮」等への来訪者の増加などにより、366 万人増加しました。藤沢市では、「湘南海岸・江の島」への来訪者の増加などにより、79 万人増加し、過去最高の入込観光客数となりました。これらにより、地域全体での入込観光客数は 479 万人増加しました。
- **丹沢大山エリア**では、秦野市では、「ヤビツ峠」等への来訪者の増加などにより、7万人増加し、過去最高の入込観光客数となりました。厚木市では、「飯山」等への来訪者の増加などにより、36 万人が増加しました。愛川町では、「県立あいかわ公園」等への来訪者増加などにより、1万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は 53 万人増加しました。
- **相模湖・相模川流域エリア**では、大和市では、「大和市民まつり」等への来訪者の増加などにより、45 万人増加しました。海老名市では、「おだきゅう Family Fun フェスタ」等の開催などにより、12 万人増加しました。綾瀬市では、「日米親善春祭り」等への来訪者数の増加などにより、5万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は 56 万人増加しました。
- **三浦半島エリア**では、横須賀市では、「ヴェルニー公園」等への来訪者の増加などにより、141 万人増加し、過去最高の入込観光客数となりました。これらにより、地域全体での入込観光客数は 116 万人増加しました。

- **足柄エリア**では、南足柄市では、「春木径・幸せ道桜まつり」等への来訪者の増加などにより、7万人増加しました。山北町では、「やまきた桜まつり」等への来訪者の増加などにより、12万人増加しました。開成町では、「開成町あじさいまつり」等への来訪者の増加などにより、4万人増加しました。これらにより、地域全体での入込観光客数は4万人増加しました。